

第 147 回 暁木一水会 例会の記録

- 1.日 時 平成 30 年 11 月 7 日(水) 14:00～19:30
- 2.見学会 JR 東海道線支線地下化 駅部 T 新設他工事
- 3.出席者 37 名
- 4.懇親会 26 名

■工事概要

梅田北ヤードプロジェクトⅡ期工事において、東海道線支線地下化・新駅設置を行うもの。総延長約 2.4 kmのうち、駅部 240m を開削工法にて施工。



写真-1 工事現場遠景

- ・ 工事場所：大阪市北区大深町地先
- ・ 事業主体：大阪市・西日本旅客鉄道(株)
- ・ 施工者：大鉄工業・清水建設特定建設共同企業体
- ・ 工事内容：連続土留壁(TRD 工法)、土留支保工(切梁・腹起し)、ボックスカルバート工、駅築造(RC 二階構造、島式ホーム 2 面 4 線、ホーム長 210m)
- ・ 工 期：平成 28 年 9 月～平成 35 年 3 月(予定)

■見学会の様子

43回生の JR 西日本の藤原大阪工事所長から支線地下化工事の概要説明をして頂きました。梅田北ヤードの立地を活かし都心部でありながら全面開削工法を採用する一方、神戸線との交差部では運行に影響させず既設橋梁を支保し、短い夜間工事で地下化を行うなど土木技術的に興味深い話を聞くことができました。

続いて施工者である大鉄工業・清水建設 JVにご案内いただき現場を視察しました。掘削 TRD 工法、箱型支保工、リリーフウェル工法等を採用し、工期の短縮、作業効率化や安全性の確保、環境配慮への取り組み状況を詳しくお聞きできました。

■懇親会

見学会後、大阪駅周辺で開催しました。芥川先生にもご参加いただき、12回生の池野様の乾杯に始まり、18回生の宮根氏の中締めで終了しました。



写真-2 工事概要説明（藤原工事所長）



写真-3 工事現場の見学風景



写真-5 懇親会の様子



写真-4 工事現場の見学風景